



広報

こうなん

90,7
No.
209



夢とふれあい
こうなん町

きじまるくん

毎年行われている「交通安全教室」この日は南小で行われ、
新入生は、お父さん・お母さんに見守られて、横断歩道の渡り
方を熱心に練習しました。 — 5月16日南小校庭において —

今月の特集・夏休みを控えての交通安全

編集発行 平成2年7月1日 江南町役場 (☎0485-36-1521)
発行人 江南町長 柴田 忠雄

楽しい思い出づくりは交通安全から

夏休みの解放感が事故をよぶ

いよいよ子供たちにとって待ちに待った夏休み。海に山に子供たちの歓声があふれる季節です。

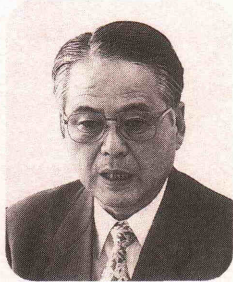
しかし、夏休みに入ると毎年、子供たちの交通事故が増えています。長い休みの解放感から気持ちのゆるみ、ふだん身につけていた交通安全のルールを忘れがちになるからです。

そこで、今回は警察や交通指導員、PTA、母の会のかたにお集まりいただき、交通事故を防ぐための心掛について、座談会をしていただきました。

司会 本日はおいそがしいと 初めてで、夏休みを控えて、ころご出席いただきましてあ 子供たちがたのしみにしていりかとうございます。 夏休み、その反面気がゆるこのような催しは、今回が みがちになることで交通事故



において行われた座談会



柴田町長

が非常に心配されますので、事故を未然に防止するため関係機関の代表者にご参加をいただき、座談会の内容を広報に掲載してPRしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

最初に町長よりあいさつをいただきます。

町長 みなさん今日はおいそがしい中をご出席してくださいますありがとうございます。子供たちが待ちのぞむ夏休みを控え、事故防止の対策の一環として、座談会をとおし皆さん一人ひとりにいろいろ

ご意見をいただきそれを広報に掲載して、町民のみなさんに見ていただきご理解をいただけるものと感じております。

町から事故をなくし、歩行者・自動車を運転する人おたがいモラルの向上を図らなければなりません。今日は、交通課長さんの話を聞いたあと、いつもお世話になってあるみなさんの立場からのお話しをうかがい、全員が活発な意見を出していただきたいと思えます。

司会 ありがとうございます。つぎに、熊谷警察署牧野交通課長さんから、夏休み期間中の事故についてお話ししていただきたいと思えます。

夏休み期間中の事故

牧野交通課長 平素、警察行

政にご協力をいただき厚くお礼申しあげます。

さて、県下で昨日まで、十五人の子供（子供とは、生まれて中学卒業まで）が亡くな



牧野交通課長

っております。この数は、前年に比べてプラス六人になります。事故の内訳は、歩行中十二人、自転車乗車中二人、その他一人となっております。町内の本年三月末現在の子供の事故は、飛び出し一件、自動車に乗車中一件の計二件です。夏休み期間中の子供の事故をみる場合は、夏休みが終り学校が始まる九月まで見



6月11日 勤労福祉センター

なくてはなりません。

そこで、昨年九月の町内で

の子供の事故は二件発生して

おります。この原因は、長い

休みで規律正しい生活がゆる

多く発生しております。

事故の原因は、低学年まで

は車の直前直後の飛び出し、

同じく高学年からは自転車に

乗り、交差点で一時的停止をお

こたうために、自動車との出

合い頭の事故がそれぞれに多

く発生しております。事故の

起りやすい場所としては、

自宅近くの道路・プールなど

子供の集まりやすい周辺とな

出席者名簿

- | | |
|-----------------|-----------|
| 江 南 町 長 | 柴 田 忠 雄 |
| 熊谷警察署交通課長 | 牧 野 正 幸 |
| 埼玉県教育講師 | 湯 沢 光 子 |
| 町 交 通 指 導 員 | 田 中 勝 治 |
| 〃 | 鈴 木 明 正 |
| 〃 | 武 田 幸 正 |
| 〃 | 笠 原 知 男 |
| 南 小 P T A 会 長 | 吉 野 幸 造 |
| 北 小 P T A 会 長 | 福 田 征 芳 |
| 中 学 校 P T A 会 長 | 岡 部 重 雄 |
| 交 通 安 全 母 の 会 | 牛 山 美 津 子 |
| 〃 | 古 谷 利 美 |
| 〃 | 宇 治 川 文 子 |
| 司 会 (総務課長) | 長 岡 一 茂 |

それから時間ですが、小さい子の事故は、母親がいそがしい時間（親が目をはなしやすい時）に事故が起る。また、夏休みの前半は、規律正しい生活がまだ身につけています。が、休みも後半になると規律正しい生活を忘れ、またあとまわしにしていた宿題を教わるため、飛びまわり、事故にあっています。

夏休みは家庭教育のチャンスです。交通安全のために、親の体験を子供に教えてもらいたいと思います。今まで安全にすごしてこられた貴重な体験から、危険な場所、時間そして事故を避けるために気を付けている事がたくさんあるはず。道路交通法を教えることも大切ですが、これらの体験をまず子供に教えてもらいたいと思います。

最後に、ここにもお母さん方がいらつしやいますが、よくお母さんは「早く、早く」

と子供に向って言いますが、交通上危険な言葉です。子供は「動く赤信号」と言われておりますので、子供に対して急がせるような言葉は使わないでもらいたいと思います。

司会 ありがとうございます。では、交通指導員さんから見た子供たちの行動についてお話しをお聴きしたいと思います。指導員さんには、児童の登校時に立哨指導、また町が主催する催し物それに、幼稚園、小・中学校などでの交通安全教室へ指導参加及び広報活動などで、ご苦労いただいております関係で、交通に係る行動などについてお気付きなことがありましたらお聴かせ願います。

交通指導員からみた子供たちの行動

田中交通指導員 わたしたち指導員は、それぞれ立哨場所が決められています。わたしは、南小学校の東門の入口の十字路で、おもに朝の立哨指導に出ている訳ですが、わたしが立哨に出る時は、班長



田中 さん



鈴木 さん

さんを先頭に並んで来るわけ。ところが、遠くからながめて見ますと、道路の縁石の上に立って渡ってきたり、つぎの日、注意したりすると、「いや、知らないよ」どこで見たたのというわけ。また、毎月十日が登校指導日、先生が出てきてくれる日は、普段わたしが指導しているときよりも、きれいに一列に並んで来るわけで、それはまだ、わたしの指導がたりないのかと思っている訳です。

鈴木交通指導員 わたしは、成沢赤城社の東で田中さん

が今言ったように指導して
ますが、特に今日はきれいに
一列に並んできましたよ。

あと、横断し終わると班長
さんが「ありがとうございます
ました」と言ってくれますが、
これも全員で言えるようにな
るともつといいですね。

武田交通指導員 わたしは、
南小学校西の十字路で指導し
ていますが、子供たちが田の
方に入ったりするのを注意す
ると、返事をするけどまた同
じことをする。あとは、大き
い子は並んで話しをしながら
歩いて来ることを注意するこ
とがあります。



武田さん

笠原交通指導員 北小学校の
東のところで指導しています
が、昨年までに比べると最近
はよく並んで来ていると感心
しています。あいさつもよく
してくれますし、わたしが思
うに去年は北小が自転車大会



笠原さん

にも出て、その啓もうがある
のではないかと思います。
今年、南小が出場すると
のことですが、自転車の乗り
方や話などを聞けるので、今
までよりもよくなると思いま
す。

PTA・母親からみた 子供たちの行動

司会 つぎに、PTA会長さ
ん、交通安全母の会の代表の
みなさんからみた、子供たち
の行動について、お話を聴
かせてください。

岡部中学校PTA会長 歩道
に草が多くはえており、中学
生は自転車歩道を通れない
のでどうしても、やむをえず
車道に出ることになり、危険
なので、安心して通れるよう
に校長先生にも相談致しまし
て、三校からの要望として町

長さんにもお願いしました。
行政の方にも、歩道等整備し
ていただいておりますが、せ
つかくの歩道ですから、安心
して通れるように町民全体で
考えて除草等はまめに行つて
もらいたいものです。



岡部さん

吉野南小PTA会長 今年、
南小が自転車大会に出場する
ので生徒も練習にはげんでお
りますが、先日の交通安全教
室を見ていて気づいたことは
自転車を上に乗れる子は交
通ルールも理解もでき、又乗
り方の下手な子はルールも理
解できてないと思いました。
それと、路上で一輪車に乗っ



吉野さん

て遊ぶ子がいますが、学校の
方からも注意してもらいまし
たが、まだ路上で遊ぶ子がい
るようです。

福田北小PTA会長 PTA
でも交通安全対策には力をい
れておりまして、夏休み期間
中は、午後6時に「よい子の
みなさん6時になりました。
車に気をつけて帰りましょう。」
と防災無線で放送しておりま
すし、各字ごとに通学路の危
険箇所の点検を行い、危険箇



福田さん

所については、学校やPTA
でできる所については修理・
改善し、その他については、
役場・警察にお願いしていま
す。しかしながら、車が通ら
ない時には横断歩道以外を子
供と一緒に渡ったりして、交
通ルールを守らないのが現実
です。
一昨年江南町に非常事態宣
言がだされた時に、お母さん

と子供達とで映画を見、話し
合いをしました。また同じ
ような、親子が一体となった
活動を行いたいと思います。

牛山母の会会員 これから夏
休みになると子供達が一
人で自転車に乗り遊びに出か
けるようになりませんが、皆
様のお話しをうかがいまし
ても子供達だけに話しをする
のではなく、母親にも勉強す
る機会があればいいと感じま
した。夏休みになりましたも
プールなどで学校に行く機会
も多く、行く時は「プールに
入れるよ」と喜んで行きます
が、帰りには疲れてだらけて
帰る子が多く、その時に事故
が起る事もありますから、
子供達に注意ができるように
勉強したいと感じました。



牛山さん

古谷母の会会員 小学校高学
年の生徒にはランドセルに反
射シールが張られています、



古谷 さん

低学年にはありませんよね、低学年にも張ってもらいたいものです。又高学年は帰宅時間

間も遅くなりますし、服装は紺のジャージに男の子は黒のランドセルで危険も多いので、もう少し大きな反射シールに

してもらいたいと思います。司会 新入生については、毎年安全協会からランドセルの

カバーをいただいています。宇治川母の会会員 反射シールですが、長年使っていると



宇治川 さん

だけポツーンと空校してくる子がいます。

司会 この光景は指導員さん

はよく見かけるのでは。武田 そうですね。こういう

子はだいたい決まっています。笠原 北小にもいます。これ

ドライバーの立場からみた子供たちの行動

福田 最近交通量が多くなり、朝のラッシュが起きるようになり、県道などを渡ろうとし

ても渡れないような状態で、車を止めて渡したいと思うのですが交通ルールからいうと

どうでしょうか。牧野 道交法では、大人がその様な場所に居あわせ

た場合子供を安全に渡らせる義務があります。ただ、急に止めたり

せず止めるための大きな目印を設けて止めてもらいたいものです。町長 横断する子供がいたら

ばならないのですから歩行者が手を上げて渡るという意志

表示をしている場合車は止まらなければいけませんね。

田中 安全教室で自転車に乗せると、左右どちらを通るのかわからない子がいます。歩

行時と同じで右側を乗る子を一般道で見るととても危険だと感じますね。

司会 そうですね、道のまんなかを何人かですべて通るところに通りかかると左右にわか

れてよける時がありますよね。この場合は通りすぎるのに神経つかいますね。

ではそろそろ時間となりましたので埼玉県教育講師の湯沢さんにまとめをしていただき

たいと思います。ではお願ひします。

具体的な指導ポイント

道路を横断するときは

湯沢 埼玉県教育講師 交通安全

全は家庭からといいますが、母親が交通ルールを守らない

と子供がまねをします。小学校に指導に行っても、母親と一緒に交通安全教室を行う学



湯沢 さん

校が少ないようです。子供だけでなく母親への指導も大切

ですね。道路を横断するときのポイントとしては、

一、少し位遠まわりになっても横断歩道等を利用する。二、おまわりさんや、指導員

さんが手信号をしている所を渡る。三、横断施設のない所では、

障害物のない見通しのよい所を渡る。どの様な場合にも常に目と耳

を使い横断することです。青信号だからと言って安心してはいけません。

自転車の安全な乗り方は

まず、自分にあつた自転車に乗ることです。それと、簡単な手入れや修理は自分で

ましょう。行き先を知っていれば少し位帰りが遅くなっても安心です。又出かけるとき

は、自転車の安全点検を必ずしましょう。「ブタハベルサハラ」というおまじないがあ

ります。「ブタハベルサハラ」の「ブ」はブレーキ。ブレーキが安全に働

くかたしかめましょう。「タ」はタイヤ。タイヤの空気圧を見

ます。「ハ」はハンドル。ハンドルがサドルと直角にな

っているか。「ベル」はベルが鳴るかどうか。「サ」はサドル。サ

ドルの高さの調整と、きちんと固定されているかです。「ハ」は反射鏡。「ラ」

はライト。子供さんが夜間外出することはないでしょうが、ライトのつかない自転車に乗

っている子をよく見かけます。お母さんもおぼえていて、一緒に点検してあげて

ください。ドライバーの注意ポイントは、歩行者や自転車は無防備

ドライバーの注意ポイントは

歩行者や自転車は無防備ですから事故になると大きな事故となります。車を運転するときは相手の特性をよく知って運転してください。

保健センターだより⑤

めん えき 「免疫」とは

今回は、日常会話の中でよく使われている「免疫」について、一緒に考えてみましょう。大切な生命を維持していくには、多くの複雑な機能がうまくかかわり合います。それは身体各部分の臓器の働きであり、また血液、各種のホルモンなどの生産分泌です。わたしたちの身体は、これらのものがぐあよく機能している時には、良い健康状態を保っています。

ところがこれとは別に、もう一つ重要なものがあります。それは、万一、外界から異物が体内に侵入した時、これと戦って無害にするものが必要になってきます。この力がなくなったり、弱まってくると病気に罹ることになります。この戦う力を「免疫」と呼んでいます。もともと、わたしたちの体は、異物が自己のものから外から侵入してきた自己以外のものを識別する能力を備えています。

他方、病気にかかっても症状を現わさないで、免疫がでるものもあります。このようにして、わたしたちは、いつの間にか抵抗力を備えた体質になっていくのです。

現在「エイズ」の流行が全世界で注目されています。この病気にかかる時、免疫力が極端に低下してきます。健康な人ですと容易に抗体ができてものが、働きが鈍くなつて症状が現われ、不幸な結果を招いており「後天性免疫不全症候群」と呼ばれています。免疫機序については、多くの新しい発見がなされています。医学を含めた自然科学の発達は、わたしたちにおおいなる未来を約束してくれませんが、反面、新種の疾患が発生する危険性をも含んでいることを忘れてはなりません。

(保健センター所長)



花火による

火災を

防ごう



子供たちにとって待ち望んだ楽しい夏休みになりますが、例年この時期になりますと、花火による事故が多く発生しています。

花火は夏の夜の風物詩として、家庭の庭先などで楽しまれるものです。しかし、みなさんが手軽に扱っている「おもちゃ花火」といっても原料は火薬です。正しい遊び方をしないと、とりかえしのつかない火災や、やけどの事故を起こす原因となります。

つぎのことを守って事故を起こさないようにしましょう。
 ○花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
 ○花火を人や家に向けたたり、燃えやすいもののある場所

- 水を用意しましょう。
- 大人と一緒に遊びましょう。
- 正しい位置に点火しましょう。
- 吹出し、打ちあげなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
- たくさん花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- 花火をポケットに入れてはいけません。
- 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対してはいけません。
- これらのことを守って火災、やけどなどを防ぎましょう。

わだいにしひがし

取材します

係では、みなさんからの
おたよりをおまちしています。
みなさんの身近な話題やでき
ごとなど、広報こうなんに掲載
してみたいものがありましたら、
どしどしご連絡ください。
取材にうかがいます。

連絡は総務課広報係まで
☎36-1521まで



子供たちの歓声が聞こえるよう！（北小プール）

町内みてある記・たずねある記

配食サービス始まる

町社会福祉協議会で在宅福祉
活動の一環として、一人暮らし
老人、老人夫婦世帯（17人、13
世帯）を対象に「配食サービス」
が5月30日から始まりました。

このサービスは、武蔵野ユー
トピアで食事を作っていただき、
ボランティアのみなさんが届け
てくれるもので、お年寄りのみ
なさんこのサービスを心待ちに
しているとのこと。



高齢者のための 楽しい教室

5月25日、埼玉県農林公園を
会場に、高齢者のための楽しい
教室が開催されました。

職員のかたの説明に、熱心に
聞き入る学級生たちの姿は、と
ても印象的でした。



カ
メ
ラ
リ
ポ
ー
ト



トウモロコシいまが最盛期

江南町では、昭和61年から畑の基盤整備を契機に新規作物としてスイートコーンを導入いたしました。年々作付面積が増え、今年は、約15haの規模にまでなりました。

トンネル栽培の早出しのものは、6月中旬から出荷になりました。甘味が強く、粒皮のやわらかなバイカラー系の品種（黄色粒と白色粒が3:1の割合）が栽培の主流を占めています。

わだい・ぞきごと・もよあし



春季ゲートボール大会

5月16日、町ゲートボール連合主催の町長旗争奪戦が町民グラウンドにおいて、36チームが参加して行われ、熱戦のすえ成沢第2米寿会Aチームが優勝しました。準優勝は上押切千歳会Cチームでした。

春季ソフトボール大会

ソフトボール協会主催による春季大会が、5月13日、23日、26日の3日間で行われ、小江川新道チームが優勝しました。なお女子の部では、ホワイトレディーズが初優勝をしました。



春季字別婦人バレーボール大会

5月13日、春季字別婦人バレーボール大会が町民体育館を会場に行われ、熱戦の結果、御正坂上チーム（Aブロック）、成沢チーム（Bブロック）が優勝しました。



スポーツハイライト



再発見 『大里』

地名は語る

第1話

みごとな水田地帯に鎌を入れ、豊かな稔りを願った人びとの想いが、目の前の風景と重なり（大いなる里）と呼んだのでしよう。

「大里」この文字をなんと読むでしょう。住所を書くとき必ず会う文字ですね。「オオサト」ということが一般的ですが、じつはこの文字は、以外と古くから使われてきた地名です。

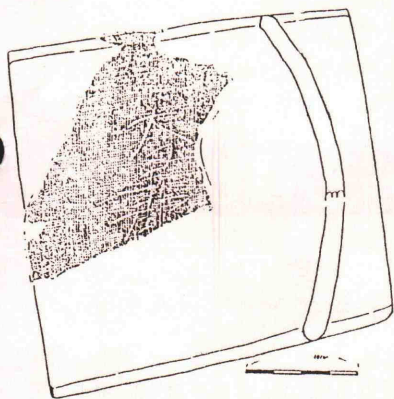
に当る文書で、武蔵国大里郡坪付と呼ばれ、荒川周辺の地名が書かれています。

「大」は人や物事を讃称するとき使い、里を強め讃える言葉となり、「里」は田を整理と区分した様子をいい三十六坪を一里としていました。

里は古代のほ場整備として行われた条理制により、一里は約六百四十〜六百五十坪四方の広さがありました。

大里の名は、荒川の流域に果てしなく続くと思われた、

大里は、千三百年ほど前、奈良時代には荒川の周辺を呼ぶ地名として、使われていました。現在と同様に、行政区分の名称として「大里郡（郡は、コオリとも読まれた）」と当時の記録に残されています。これは、当時の土地台帳



発見された布目かわらの拓本

大里に限らず地名の実際の所在地は、長い歴史の中で大きく揺れ動き、ときには新しい地名にかわることもありました。つぎの回は、そのようなことを紹介します。

こうなん

俳句会⑭

植田水溢れて映の雲流す

井上 道子

更衣して久方の友を持つ

笠原 久枝

更衣淡き記憶の漂へり

橋本 和子

プラタナス大き葉となり更衣

小泉 美津

ふる里に帰る看護婦更衣

新井トモ子

作務僧の更衣して美男なり

新沢 直江

似合ふよと言はれ水玉更衣

松本 とよ

青梅や落ちて黄ばみし草の蔭

笠原 ひさ

更衣床上げの叔母美しく

長谷川津千代

マネキンの更衣して客を呼ぶ

小鹿原その子

お早ようの声も軽やか更衣

市川マツエ

庭石喜幼な子の歩に追いつけ

沢田乃美子

大人への胸の兆しの更衣

新井 政男

生徒の波駅より続く更衣

小沢 八郎

更衣洗いざらしの野良着かな

宅森 清次

更衣箆笥の整理抄らず

岡部 正次

鯉のぼり風をはらみて空に舞

吉沢 猪祐

更衣煉ぎし娘地味という

佐藤慎治郎

更衣明るく学ぶ孫娘

瀬山 芳久

肌の風初夏を彩る更衣

関口文三郎

更衣交番の窓磨かれて

佐藤 花枝

挨拶の声若やいで更衣

新井 加津

更衣母礼節を守り居り

飯塚 洋子

通学のベタルも軽く更衣

中島 文恵

花街の残るきまりや更衣

古谷 まつ



埼玉県農林公園催物（7・8月）

花き園芸講座

農林学級

開催日	時 間	内 容
7/6日(火)	午後1時30分	トキソウの楽しみ方
17日(火)	午後1時30分	生け垣の管理
20日(金)	午後1時30分	チランドシア (着生アナナス属)を楽しむ
24日(火)	午後1時30分	四ツ目垣のつくり方
7/9日(火)	午後1時30分	押し花づくりの基礎 (小・中学生対象)

開催日	時 間	内 容
7/4日(土)	午前10時	木工相談
14日(土)	午後2時	農業体験(じゃがいも掘り)
15日(日)	午前10時	農業体験(じゃがいも掘り)
15日(日)	午後1時30分	木工教室(型抜き)
15日(日)	午後1時30分	農林公園散策会
17日(火)	午後1時30分	料理教室(あゆ料理)
21日(土)	午後1時30分	木工教室(型抜き)
22日(日)	午後1時30分	自然観察 (魚の生態教室と魚のつかみどり)
28日(土)	午前10時	農業体験(葉ボタンの栽培)
29日(日)	午後1時30分	木工教室(ボックスツール)
7/4日(土)	午後1時30分	木工教室(型抜き)
5日(日)	午前10時	自然観察(昆虫なんでも相談)
5日(日)	午後1時30分	自然観察(夏の昆虫教室)

☆申込み・問合せ

花き園芸講座 ☎83-2841

農林学級 ☎83-2301

川本町大字本田5768-1

土曜閉庁のお知らせ

町では、7月14日（第2土曜日）から、毎月の**第2・第4土曜日**を閉庁することになり、役場は休みとなります。

7月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

保育所、幼稚園、学校給食センター、町立小・中学校は今までどおり業務を行います。

人のうごき

6月1日現在

人口	11,638人	＋46
男	5,747人	＋18
女	5,891人	＋28
世帯数	3,209	＋16

平成2年度農作業別雇用標準賃金表

作業名	単位	標準賃金	備考
農作業労賃	1日	5,000	
麦刈り	10 a	8,000	バインダー紐付
田耕転	ロータリー 10 a	4,500	
田耕転代かき	ロータリー 10 a	8,000	
〃	テラー 10 a	8,000	
機械田植	10 a	8,000	
大型トラクター	1アワー メーター当り	耕起 8,000 代かき 8,000	10 a 5,000 〃 6,000
麦の刈取	10 a	結束 15,000 バラ 14,000	自脱コンバイン
稲の刈取	10 a	結束 17,000 バラ 15,000	〃
運搬料	10 a	2,000	ライスセンター又は生産者宅まで
水稻防除	10 a	2,000	農薬代は別
育苗	1箱	芽出し 350 成苗 550	種子代は別
乾燥調整料	米麦1K	20	25 (小原乾燥調整利用) 組合の場合
もみすり料	1K	10	
麦わら梱包料	10 a	北地区のみ 3,500 4,500	梱包後組合で引きとる場合 梱包後依頼者が自家消費する場合
備考	農作業特別技能者や作業困難な場合は、別途話し合いをしてください。		

ぼしゅう

障害者雇用促進標語

9月の障害者雇用促進月間にあたり、「障害者の雇用促進」をテーマとする標語の募集をいたしております。

■申込み

官製ハガキ1枚につき1編とします。応募作品には、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号、職業を明記してください。

■締切日

平成2年8月10日

■提出先

〒336 浦和市高砂2-1-2 駒崎ビル3F 社団法人 埼玉県雇用開発協会 障害者業務部

臨時的任用教員

小・中学校の臨任教員を常時募集しています。勤務校、勤務期間など相談に応じます。

給料・ボーナスも支給されますので、希望者は大里教育事務所へお問い合わせください。

大里教育事務所庶務課

〒360 熊谷市熊谷861

☎23-2818

もよおし

夏休み 親と子の

県民教室

あなたも県庁を見学してみませんか!

■日時

8月7日(火)、8日(水)、21日(水) 22日(水) 9時30分～12時00分

■場所

埼玉県庁

■対象

小学生(4～6年生)と保護者(子供会などの団体も含む)

■費用

無料

■定員

400人(100名×4回)

■申込・問合せ

7月20日(金)(必着)までに往復ハガキに住所、氏名(児童と保護者)学年、電話番号、希望日を明記して、埼玉県県民部県民総務課県民案内室係

☎336 浦和市高砂3-15-1

☎048-824-2111内線2040へ

※団体の場合は、上記のほか団体名、人数(児童と保護者)を記入

親子県政教室

夏の一日、バスで県の施設見学

■日時

8月8日(水) 8時30分熊谷地方庁舎集合

■対象

町内にお住まいの親子(小学4年生から中学3年生)

■見学先

みどりの村、自然史博物館

■費用

無料(昼食は各自持参)

■定員

25組、50人(多数の場合は抽選)

■申込・問合せ

7月20日(金)までにハガキに住所・親子の氏名・年齢・電話番号を明記して熊谷地方県民センター ☎360 熊谷市熊谷861 ☎24-1110

そうだん

行政相談

■日時

仲 千 板 樋 押 上 三	金 増 馬 赤 市 深 新 関 本	田 代 井 春 岩 川 津 田 口	賢 芽 貴 拓 和 佑 美 知	治 衣 裕 也 香 稀 智 沙	長 長 長 二 二 長 長	男 女 男 男 女 女 女	(勇一) (貴宏) (一夫) (鉄也) (真一) (保夫) (一久) (光博)
---------------	-------------------	-------------------	-----------------	-----------------	---------------	---------------	---

7月24日(火)

午前9時30分～正午まで

■場所

勤労福祉センター第2研修室

■内容

行政への不満など

■問合せ

総務課 内線227

心配ごと相談

■日時

7月10日(火)・7月24日(火)

午前9時30分～正午まで

■場所

勤労福祉センター第2研修室

■内容

日常生活での悩みごとなど

■問合せ

社会福祉協議会 内線252

その他

キャンプテントの貸し出し

熊谷地方県民センターでは、野外活動を行う青少年グループなどにキャンプ用テントを無料で貸し出しておりますのでご利用ください。

テント数 11張(6人用)

貸出し期間 原則として4日

■問合せ

熊谷地方県民センター地域振興課 ☎24-1110

7月は河川愛護月間

7/1～7/31

川はわたしたちのくらしにうるおいを与えてくれます。

みんなの力で川をきれいにしましょう。

お誕生おめでとう

(五月中届出)

(敬称略)
(内保護者)